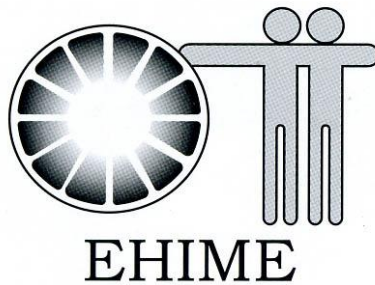


第 40 回
公益社団法人 愛媛県作業療法士会総会
議 案 書

期 日：令和 3 年 6 月 13 日（日）

時 間：14：00～15：30 受付 13:45～

会 場：愛媛県男女共同参画推進センター



公益社団法人 愛 媛 県 作 業 療 法 士 会

事務局 愛媛十全医療学院 作業療法学科

〒791-0385 愛媛県東温市南方 561

T E L 070-6476-8360

F A X 089-903-1318

会議次第

1. 開会のことば
2. 県士会長挨拶
3. 定足数報告
4. 議長の選任
5. 書記任命
6. 議事録署名人任命
7. 報告事項
 - 1) 令和3年度 事業計画及び予算案
8. 決議事項
 - 第1号議案 令和2年度 事業報告について
 - 第2号議案 令和2年度 決算報告について
 - 第3号議案 令和2年度 監査報告について
 - 第4号議案 役員改選についてその他
9. 議長団解任
10. 閉会のことば

【報告事項】

I. 令和3年度事業計画

(総括)

令和3年度は2年度に引き続き新型コロナウイルスの感染拡大終息に全く不透明な状態が続いている。令和3年度は昨年度実施できなかった事業を継続しつつ、昨年度の経験を踏まえ、事業実施形態の新たな方向性を実際の形に行く年だと考えている。

まず第一点目として県士会の事業の対面とWebによるハイブリット開催を実現したい。昨年度は対面の代替方法としてのWeb開催という手段を採用していたが、Webでの諸会議や研修会、学会等の開催は、東・中・南予といった東西に長い愛媛県の特徴や、時間的制約によってこれまで参加ができなかった会員、子育て等のために研修会・学会参加をあきらめ、休会せざるを得なかった会員の皆さんに、広く参加の機会を提供できる可能性を実現できる方法だと考えられる。事業自体は昨年度同様の事業を予定しているが、現状では様々な制約が予想される。コロナ禍に対応するためだけでなく、会員全ての資質向上につながる実施形態としてハイブリット開催をこの年度で定着させたい。

また、自治体からの依頼が急増している介護予防の実施や地域ケア会議参加に応えるための人材育成は急務だと考えられる。引き続き作業療法の学術の発展ならびに会員の技術向上に繋がる各種の研修会の開催や、人材育成の強化を図っていきたい。

あと一つの取り組みとして、昨年度の認知症予防の活動要請や災害支援体制にたいしても、要望に迅速にこたえられる体制を構築するとともに、昨年度は実施できなかった高校生を中心とした作業療法への啓発、広報活動も引き続き推進する。

II. 会議の開催

1. 総会

第40回総会

日時：令和3年6月13日(日) 14:00～15:30 受付 13:45～

場所：愛媛県男女共同参画推進センター

2. 理事会開催予定

理事会：4/21、5/19、6/13、7/21、9/15、10/20、11/17、1/19、2/16、3/16

III. 法人管理運営部門

1. 事務局

1) 総務部(文書、発送、福利厚生)

1. 発送作業や会員向け発信情報に関連すること。

- (1) 封書での個人会員への発送回数は年4回とし、その他必要であればFAX送信。
- (2) 基本的に議案書・学会誌や坊っちゃんニュース、研修会案内をまとめて掲載する。
- (3) 必要な情報は、できるだけ当士会ホームページを閲覧してもらうようにする。

2. その他下記の内容

- (1) 定款及び諸規程の運営に関すること
- (2) 会員の地位向上及び待遇の向上に関すること
- (3) 求人・就職状況調査および情報の提供に関すること
- (4) 他団体や官公庁との連絡・調整に関すること
- (5) 会議案内、会議設営、接待に関すること
- (6) 儀礼関係、内外の来信に関すること
- (7) 機関誌等刊行物の発送に関すること
- (8) 会員の福利厚生に関すること
- (9) その他、法人管理運営に関すること

4月 新入会オリエンテーション案内・坊っちゃんニュース等の発送物管理委託

5月 ① 新入会オリエンテーションおよび新人交流会開催

【新入会オリエンテーション】

日時：令和3年5月15日（土）19：00～20：00
場所：Microsoft Teams によるオンラインで実施
内容：「入会説明会」と「新人教育」 予定
入会説明：新入会書類（入会申込、会員引落）の受理

【新人交流会】

中止

- ② 総会議案書・委任状等の発送物管理・委託
- 8～9月 研修会案内等の発送物管理・委託
- 12月 ① 県学会誌等の資料発送物管理・委託
- ② 協会・都道府県士会への年賀状発送作業
- 2月 ① 新年会開催 ※新型コロナウイルスの影響により中止の可能性あり
- ② 各養成校へ新卒者の愛媛県士会入会説明会の日程などの事前連絡
- 3月 愛媛県内の各養成校に卒業・入学祝い文 郵送

2) 管理部（名簿、備品管理）

- (1) 内外の文書保管
- (2) 刊行物の保管
- (3) 会員の入会・退会処理
- (4) 会員名簿の作成
- (5) OT 協会会員管理システムの運用
※専用パソコンのメンテナンス
- (6) 会費の口座引き落とし用データ処理協力
- (7) 管理部会開催予定（年3回程度）

3) 財務部（資産、会費管理）

- (1) 預金と現金及び会計帳簿の管理並びに関係書類の整備、保管
- (2) 令和3年度会費の徴収に関する事務処理
- (3) 令和3年度四国作業療法士会連絡協議会等の会費の納入
- (4) 令和3年度補正予算の編成
- (5) 令和3年度決算処理
- (6) 令和4年度予算の立案
- (7) 報酬等の法定調書、支払調書作成と提出

4) 常設委員会（選挙管理、倫理、規約委員会）

(1) 選挙管理委員会

選挙期日：令和3年6月13日（日）総会時

立候補受付締切日：令和3年5月4日（火）（消印有効）

- ① 令和3年3月初旬
令和3年6月中に実施予定の総会時での役員改選公示文書の作成。
- ② 令和3年5月初旬～中旬
役員立候補者に役員立候補届出受理書を作成、発送。
- ③ 令和3年5月初旬～中旬
役員改選の経過報告書を作成し、報告。
- ④ 令和3年5月中旬～下旬
選挙実施の場合は選挙実施準備業務の開始。
- ⑤ 令和3年6月13日総会時
選挙実施。

(2) 倫理委員会

- ① 倫理に関する相談窓口の設置
- ② 倫理に関する情報収集と啓発

(3) 規約委員会

- ① 規約委員会の開催
- ② 運営に則った規程内容であるかの確認、各規程の整合性の確認を行い必要に応じて修正及び変更を行う。
- ③ 本会の運営に必要と考えられる諸規程の追加を検討・提案・整備を行う。
- ④ 規約委員の増員

IV. 公益目的事業部門

1. 学術局

1) 学術部

(1) 第55回 学術部研修会

日時：7月 オンラインにて実施

各テーマ・講師：内部部門

「進行がん患者様に対する作業療法」

県立静岡がんセンター 田尻寿子 OTR

(2) オープンセミナー

【整形部門】

日時：5月23日(日) オンラインにて実施

各テーマ・講師：「高齢者に多い上肢骨折と治療」

土居内科外科医院 中村篤志 Dr

【地域・在宅部門】

日時：6月27日(日) オンラインにて実施

各テーマ・講師：「福祉用具で豊かな生活を-知ってるようで知らない福祉用具-」

松山リハビリテーション病院 白方一範 OTR

【小児部門】

日時：8月 オンラインにて実施

各テーマ・講師：「未定」

株式会社マルク 代表取締役 北野順哉 様

【精神部門】

日時：9月 オンラインもしくは対面(場所は未定)

各テーマ・講師：「統合失調症患者の歩行の特徴、

および運動療法(Basic Body Awareness Therapy)の試み」

土佐リハビリテーションカレッジ作業療法学科 萩原賢二 OTR

【中枢部門】

日時：10月 オンラインにて実施

各テーマ・講師：「車椅子でのADL」南松山病院 岡田英剛 OTR

「回復期でのADL介入-早出遅出介入を通し」

松山リハビリテーション病院 平野智彦 OTR

(3) 学術誌編集部門

令和3年 6月 ホームページへ原稿募集についてのお知らせを公開

12月 巻頭言依頼・原稿依頼

令和4年 1月 原稿回収・編集

2月 校正確認・掲載内容承諾

3月 印刷依頼・発刊・納品・発送委託

(4) 県学会実行部

日時：令和4年2月(予定)

場所：未定

テーマ：未定

準備日程：令和3年6月 第1回実行委員会開催

7月	第2回実行委員会開催 一般演題エントリー開始
9月	第3回実行委員会開催 一般演題エントリー終了
10月	一般演題抄録提出締め切り
11月	第4回実行委員会開催 査読終了
12月	学会誌完成・発送
令和4年1月	第5回実行委員会開催 使用備品確認

2) 教育部

(1) 現職者共通研修

今年度も teams を用いたオンライン研修予定の為、東予・南予での研修は実質中止。
新型ウイルスの流行状況次第では対面とオンラインの併用も検討。

【ナイトセミナー】

開催時期：令和3年5月～11月予定

時間：18：30～20：00

場所：teams を用いたオンライン研修または対面式との複合

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| ① 実践のための作業療法研究 | 講師：認定 菅 隆一(松山リハビリテーション病院) |
| ② 作業療法の可能性 | 講師：土居道康(南松山病院) |
| ③ 保健・医療・福祉と地域支援 | 講師：久徳壮一郎(愛ほっと訪問看護ステーション) |
| ④ 作業療法生涯教育概論 | 講師：教育部長 沖 信吾(伊予病院) |
| ⑤ 事例報告と事例研究 | 講師：認定 高岡 宏(松山赤十字病院) |
| ⑥ 作業療法における協業・後輩育成 | 講師：_____ 未定 _____ |
| ⑦ 職業倫理 | 講師：認定 福田靖(愛媛十全医療学院) |
| ⑧ 日本と世界の作業療法の動向 | 講師：認定 篠森丞(松山赤十字病院) |
| ⑨ ⑩注) 事例検討・事例報告 | 講師：_____ 未定 _____ |

(2) 現職者選択研修

テーマ【生活行為向上マネジメント】1回

日付：令和3年12月 予定

講師：丹生谷哲哉(愛媛十全医療学院)

久保健二(美須賀病院)

時間：8:30～17:00

場所：teams を用いたオンライン研修または対面式との複合

テーマ【 _____ 未定 _____ 領域】

講師：調整中(内容としては、身体・発達分野で、新人教育プログラム修了者以上、認定作業療法士を優先して決定する。)

日付：令和3年10月16日予定

場所：teams を用いたオンライン研修または対面式との複合

時間 9：00～16：30

(3) 臨床実習指導者研修

日付：未定 2日間×2回

講師：未定

時間：未定

場所：オンラインでの開催含め検討中

2. 制度対策局

1) 福祉用具対策部門

(1) 福祉用具普及推進事業

・目的

- ① 福祉用具普及に向けた情報発信 ② 医療や福祉現場での活用

・対象

- ① 一般の方 ② 県士会員

・目標

- ① 対象者へ福祉用具を提供する時に参考にすることができる
② 県士会員や施設内での教育に利用できる
③ 対象者やご家族に作業療法士の強みを発信できる

・活動内容・手段

- ① 福祉用具の種類や使用方法、選定基準、注意事項、各施設での取り組み紹介等を文章写真 動画で、ホームページに連載する（車椅子や介護用リフト、ポータブルトイレ、歩行器等）
② 動画内容：2～3分程度

・資料作成および掲載時期

- ① 更新時期：2か月に1回、配信予定
※連載期間は変動する場合がある

(2) 第9回えひめ福祉用具フェア

日程：未定

場所：未定

内容：未定

実行委員会を開催し、作業部会を中心に企画・運営が決定

例年の主な役割はセミナー講師及び講師依頼、各ブース（福祉用具コーナー）の担当責任、自助具作成、来場者の福祉用具相談対応など

2) 情報収集調査部門

(1) 令和3年度介護保険改定についての情報発信

日本作業療法士協会の情報を当県士会HPにリンクする（随時）

※会議回数0回

(2) 感染対策状況及び働き方改革の経過についてのWebアンケート

6.7.8月WEBアンケート作成

10月1日～10月31日を目安に県士会員へWebアンケートを実施

11月アンケート集計、県士会員への発信に向けた作業

※会議回数：5回（令和2年6月1回・7月1回・8月1回・11月2回）

(3) アンケート結果についての県学会での発表

12月結果考察2月発表

→令和2年度同様、県学会でのセミナーにて発表予定

※会議回数1回（12月）

(4) 次年度計画（次年度調査内容の検討）

※会議回数1回（9月）

3) 松前事業

① 松前町 フレイルチェック

日 程：令和3年6月～3月予定

場 所：各集会所、公民館（8地区予定）

参加人数：各地区30名程度

活動内容：健康・生活状況調査、各地区初期・最終チェックの2回実施

② 松前町 複合型介護予防事業

日 程：令和3年7月～3月予定

場 所：各集会所、公民館（8地区予定）

参加人数：15名程度

活動内容：作業療法士、理学療法士、歯科衛生士の共同開催

1地区計4回（OTメイン授業1回：内容 生活・認知）、1教室2時間予定

③ 松前町 一般市民講座

日 程：未定（2回実施予定）

場 所：松前町総合福祉センター

参加人数：40名程度

内 容：認知機能、福祉機器についての講話

④ 松前町 出前講座

日 程：未定

場 所：自主グループの活動場所（公民館、集会所）

参加人数：各会場5名以上

内 容：自主グループに対して認知症についての講話や二重課題などの提供

⑤ 松前町 まっさき健康UPエクササイズ

日 程：未定

場 所：松前町総合福祉センター

参加人数：20～30名

内 容：認知機能の低下と予防に関する講話、コグニサイズと運動実習

3. 事業局

1) 渉外部（折衝調整、派遣事業）

(1) 公的団体・公的事業への参加・協力

(2) 市町村・公的団体開催の講演会・イベント等への人材派遣

(3) 渉外部会開催予定

(4) 各種折衝活動と各部との協力（活動費・派遣費支給）

委託事業等への協力

OT啓発活動への折衝協力

他県作業療法士会との交流・情報交換会など

2) 事業部（公開講座実行、活動集作成、支援部門）

(1) 公開講座の開催

第22回 公開講座

開 催 日：令和3年10月で調整中

会 場：松前総合文化センターを予定（webでの同時開催も含め検討）

テ ー マ：『高次脳機能障害を有する方の自動車運転再開に向けた取り組み』（仮）

講 師：一般社団法人日本作業療法士協会 理事 岩佐英志

活動報告：松山リハビリテーション病院、伊予病院、西条市民病院の作業療法士に各施設での取り組みについて報告してもらうよう検討中

(2) 活動集（お役立ち集）の作成

・令和3年度の公開講座に対応した内容で作成、もしくは過去の活動集の配布

・公開講座やその他県士会活動で要請された場合に配布。

・発行部数 250部予定

(3) 地域に関わる作業療法士養成事業

・開催日：令和3年末～令和4年1～2月予定

・会 場：未 定

・内 容：愛媛県リハビリテーション専門職協会と検討方針。

(4) 派遣事業（スカラシップ制度）

・HPや県士会からの文章での案内にて、県士会員が希望する研修会を含め公募。

審議及び審査にて選考を行ない派遣する。

・研修会参加後、事業部などの開催する研修会・勉強会において、県士会員への伝達を行なう。

(5) 実行委員会 5～6回/年 開催予定

3) 支援部門（認知症地域・発達障害・高次脳機能障害・精神障害・災害リハ支援部門）

(1) 認知症地域支援部門

- ① 東中南予各ブロックで依頼事業の実施
 - ・認知症サポーター養成講座実施
 - ・市町村事業への協力
- ② えひめカンカン体操 指導者養成事業
 - ・指導者講習の組み立て
 - ・研修
- ③ えひめカンカン体操に関するアンケートの分析
- ④ 認知症の人と家族の会への協力
 - ・講師派遣や研修会の周知等

(2) 発達障害支援部門

- ① 委員会開催：年3～4回
開催場所 愛媛県立子ども療育センター
- ② 研修会：第9回発達支援研修会（日時・場所・講師：未定）
- ③ 勉強会：年1回（日時・場所・講師：未定）

(3) 高次脳機能障害支援部門

- ① 委員会開催：年2回
開催場所：松山リハビリテーション病院
1回目：令和3年8月
2回目：令和3年11月
※臨時開催もあり得る
- ② 研修会：令和3年11月（予定）
テーマ：自動車運転支援について
※事業部と協力し、公開講座として行う
- ③ 高次脳機能障害者を支援する会「あい」家族会への参加（月1回）
 - ・毎月東予、中予、南予と持ち回り開催であり、各圏域の委員で参加できる者が参加する
 - ・参加後は参加報告書を作成する
- ④ 愛媛県高次脳機能障害支援連絡協議会への出席（年2回）
 - ・委員長が参加

(4) 精神障害支援部門

- ① 障がい者スポーツへの社会貢献
精神障がい者バレーボール（毎月の練習支援）、卓球（大会運営補助）などの支援活動等
- ② 保健所、相談支援事業所、自助グループなど地域での精神科作業療法のニーズ聴取
- ③ 精神障がい者支援部門運営のための会議（年3回程度、オンラインを含む）

(5) 災害リハビリテーション支援部門

- ① 実行部門会 年3回予定
第1回：4月、第2回：9月、第3回：2月
- ② 災害リハビリテーション研修会
会場：済生会松山病院、愛媛十全医療学院等
内容：県士会員に対して災害に関する基礎知識と災害リハビリへの認識向上を図る
地震とは
HUG
災害リハビリテーション概論
災害リハビリテーション支援シミュレーション
- ③ 緊急連絡訓練
参加対象を広げた訓練を実施する。

現在は被災状況報告書をメールにて送る体制で行っているが、Google フォームなど、より簡潔に情報を収集できる方法を模索し、準備する。

4) 広報啓発部（ニュース作成、発行部門）

- ① ニュースの作成
 - 8月 坊っちゃんニュース 92号発行
 - 12月 坊っちゃんニュース 93号発行
 - 3月 坊っちゃんニュース 94号発行
 - 各1,200部の発行（発行部数は新入会員数に合わせて調整する）
- ② 一般の方に向けての広報活動
 - 高校生への広報活動：愛媛県作業療法士会会員の所属する各施設への見学会
 - 高校生向けのパンフレット作製
- ③ ホームページやSNSの管理
 - ホームページに掲載する記事（会員向けや一般向け）の検討、SNSでの情報発信

4. 地域局（南予・中予・東予の企画・運営 部門）

1) 東予地区

- ・実行委員会 年6回予定（オンライン会議を含む）
 - ① 東予地区会員の交流や連携を深めるような交流会、地域で活躍する人材の育成のための研修会等を実施する。
 - ② 各地域における事業への協力（昨年度同様要請時に対応する）
 - 1) 川之江フジグラン健康フェスタ
 - 2) 出前講座
 - 3) トーカイ（福祉用具サービス計画書研修）

2) 南予地区

- ① 各地域や病院・施設間でのコミュニティを作る
- ② 第21回南予支部研修会（9月）
- ③ 大洲市 福祉と健康づくり 市民のつどい（11月予定）
- ④ 健康フェスタ フジグラン北宇和島（12月予定）
- ⑤ 地域ケア会議（各月）
- ⑥ その他事業（サロン対応）

3) 中予地区

- ① 委員会の開催
- ② 中予地区の連絡網の構築
- ③ 地区内における情報共有や協力体制
- ④ 研修会や地域イベントなどへの参加協力

5. 特設委員会部門（訪問リハビリテーション研修実行委員会）

1) (特設) 愛媛県訪問リハビリテーション研修会実行委員会 (PT・OT・ST 共催)

- ① 訪問リハ・地域リーダー会議への参加
- ② PT・ST 士会との実行委員会の開催
- ③ 愛媛県訪問リハ実務者研修会の実施
- ④ 愛媛県リハビリテーション専門職協会との連携による「愛媛県リハビリテーション専門職広域派遣調整事業」への協力

2. 令和3年度予算案について

令和3年度収支予算書内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常利益			
①特定資産運用益			
特定資産受取利息	0	0	0
②受取入会金			
受取入会金	50,000	50,000	100,000
③受取会費			
正会員会費	2,975,000	2,975,000	5,950,000
賛助会員会費	0	0	0
④受取補助金等			
受取補助金	0	0	0
⑤受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
⑥受取事業収入			
受託事業収入	0	0	0
研修会等参加費収入	400,000	0	400,000
その他	0	0	0
⑦雑収入			
受取利息収入	0	1,000	1,000
その他	0	0	0
経常収益計	3,425,000	3,026,000	6,451,000
(2) 経常費用			
①事業費			
会議費	1,205,000	0	1,205,000
旅費交通費	1,427,000	0	1,427,000
通信運搬費	107,000	0	107,000
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	249,000	0	249,000
印刷製本費	1,492,000	0	1,492,000
会場費	158,000	0	158,000
保険料	30,000	0	30,000
諸謝金	1,377,000	0	1,377,000
支払負担金	220,000	0	220,000
支払手数料	12,000	0	12,000
事業費計	6,277,000	0	6,277,000
②管理費			
福利厚生費	0	50,000	50,000
会議費	0	350,000	350,000
旅費交通費	0	400,000	400,000
通信運搬費	0	800,000	800,000
消耗什器備品費	0	400,000	400,000
印刷製本費	0	400,000	400,000
支払負担金	0	0	0
支払手数料	0	450,000	450,000
賛助会費	0	100,000	100,000
光熱水料費	0	150,000	150,000
賃借料	0	330,000	330,000
雑費	0	100,000	100,000
管理費計	0	3,530,000	3,530,000
経常費用計	6,277,000	3,530,000	9,807,000
評価損益等調整前当期計上増減額	-2,852,000	-504,000	-3,356,000
評価損益等	0	0	0
当期経常増減額	-2,852,000	-504,000	-3,356,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計へ振替額	2,700,000	-2,700,000	0
当期一般正味財産増減額	-152,000	-3,204,000	-3,356,000
一般正味財産期首残高	207,462	8,017,892	8,225,354
一般正味財産期末残高	55,462	4,813,892	4,869,354
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	55,462	4,813,892	4,869,354

【決議事項】

第1号議案：令和2年度 事業報告について

I. 令和2年度 事業報告

(総括)

令和2年度はコロナ禍の真っ只中でのスタートとなった。緊急事態宣言を受け9月までの事業を全て停止し、後半に向けての事業も手探りでの実施となり、事業実施率は6割程度しか実施できていない状況で年度を終了した。各種会議、研修会や学会など、対面が当たり前となっていたこれまでの形式から、公開講座、学会、臨床実習指導者講習会などでWeb開催という新たな方式を試験的に実施し、成功裏に終わったことは、次年度への可能性を探り、経験を積み上げることで大きな収穫となった。

また、感染対策のための外出自粛により、高齢者を中心とした心身の機能低下の予防に対して前年度に制作したえひめカンカン体操に注目が集まり、認知症予防に対して作業療法の有効性を示すことができ、広く県民の福祉に貢献できたことは公益法人としての本分を具現化できたと考えている。

II. 会議の開催

1. 総会

第39回総会

日時：令和2年6月14日(日) 9:30~11:00 受付9:15~

場所：愛媛県生涯学習センター 大研修室(4階)

2. 理事会

第1回 理事会

日時：令和2年 4月15日(水) 19:05~20:42 場所：オンライン

第2回 理事会

日時：令和2年 5月20日(水) 19:05~21:15 場所：オンライン

第3回 理事会

日時：令和2年 6月14日(日) 10:40~12:00 場所：愛媛県生涯学習センター

第4回 理事会

日時：令和2年 7月15日(水) 19:05~21:30 場所：愛媛県作業療法士会事務所

第5回 理事会

日時：令和2年 9月16日(水) 19:00~21:00 場所：愛媛県作業療法士会事務所

第6回 理事会

日時：令和2年 10月21日(水) 19:00~21:00 場所：愛媛県作業療法士会事務所

第7回 理事会

日時：令和2年 11月18日(水) 19:00~21:30 場所：オンライン

第8回 理事会

日時：令和3年 1月20日(水) 19:05~21:00 場所：愛媛県作業療法士会事務所

第9回 理事会

日時：令和3年 2月17日(水) 19:00~21:00 場所：オンライン

第10回 理事会

日時：令和3年 3月10日(水) 19:00~21:00 場所：愛媛県作業療法士会事務所
(オンライン併用)

Ⅲ. 法人管理運営部門

1) 総務部（文書、発送、福利厚生）

(1) 発送作業や会員向け発信情報に関連すること。

- ①封書での個人会員への発送回数は年4回とし、その他必要であればFAX送信。
- ②基本的に議案書・学会誌や坊ちゃんニュース、研修会案内をまとめて掲載する。
- ③必要な情報は、できるだけ当士会ホームページを閲覧してもらうようにする。

(2) その他下記の内容

- ①定款及び諸規程の運営に関すること
- ②会員の地位向上及び待遇の向上に関すること
- ③求人・就職状況調査および情報の提供に関すること
- ④他団体や官公庁との連絡・調整に関すること
- ⑤会議案内、会議設営、接待に関すること
- ⑥儀礼関係、内外の来信に関すること
- ⑦機関誌等刊行物の発送に関すること
- ⑧会員の福利厚生に関すること
- ⑨その他、法人管理運営に関すること

4月 新入会オリエンテーション案内・坊ちゃんニュース等の発送物管理委託

5月 総会議案書・委任状等の発送物管理・委託

12月 ①新入会オリエンテーションおよび新人交流会開催

【新入会オリエンテーション】

日時：令和2年12月5日（土）19:00～20:00

場所：Microsoft Teams によるオンラインにて実施

内容：「入会説明会」と「新人教育」

参加者：30名

【新人交流会】

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、中止となる

- ②研修会案内等の発送物管理・委託
- ③県学会誌等の資料発送物管理・委託
- ④協会・都道府県士会への年賀状発送作業

3月 愛媛県内の各養成校に卒業・入学祝い文 郵送

2) 管理部（名簿、備品管理）

- (1) 内外の文書保管
- (2) 刊行物の保管
- (3) 会員の入会・退会処理
- (4) 会員名簿の作成
- (5) OT協会会員管理システムの運用
※専用パソコンのメンテナンス
- (6) 会費の口座引き落とし用データ処理協力
- (7) 管理部会開催予定（年3回程度）

3) 財務部（資産、会費管理）

- (1) 現金と預金及び会計帳簿の管理並びに関係書類の整備、保管
- (2) 令和2年度会費の徴収に関する事務処理
- (3) 令和元年度決算処理
- (4) 令和2年度補正予算の編成
- (5) 令和3年度予算の立案
- (6) 令和2年分報酬等の法定調書、支払調書の提出
- (7) 11月30日 会計に関する内部研修開催

4) 常設委員会（選挙管理、倫理、規約委員会）

(1) 選挙管理委員会

①2021年2月28日

公示文（2021年3月22日付）を作成し、6号様式と共に県士会ホームページに公開するよう依頼。

②2021年3月2日

公示文を次回発送書類に同封するよう総務部に依頼。

(2) 倫理委員会

①倫理に関する相談窓口の設置

②倫理に関する情報収集と啓発

(3) 規約委員会

①規約委員会の開催

②運営に則った規程内容であるかの確認、各規程の整合性の確認を行い必要に応じて修正及び変更を行う。

③本会の運営に必要と考えられる諸規程の追加を検討・提案・整備を行う。

IV. 公益目的事業部門

1. 学術局

1) 学術部

(1) 学術部研修会部門

①第54回 学術部研修会

日 時：令和3年1月24日（日） 9:30～11:30

場 所：オンライン

参加者：合計：19名

テーマ・講師：「アルコール依存症」 久米病院 曾我部龍一 OTR

(2) 学術誌編集部門

令和2年9月23日 ホームページへ原稿募集についてのお知らせを依頼

11月～ 委員による原稿依頼実施

令和3年1月～ 原稿回収と編集作業、校正のチェック実施

投稿者への掲載内容の最終確認と承諾

2月～ 印刷業者へ依頼

3月～ 最終校正確認と印刷依頼

納品・発送業者への委託

国会図書館・医学中央雑誌刊行会・科学技術振興機構に

令和2年度の県士会誌を納本

(3) 県学会実行部門

第21回愛媛県作業療法学会

日 時：令和3年2月7日（日）

会 場：WEB開催

テーマ：「底力」～見せつけよう作業療法士の専門性～

内 容：特別講演・シンポジウム 一般演題発表12演題 OT映えコンテスト

参加者：77名（座長2名、一般演題発表者12名、実行委員11名含む）

2) 教育部（現職者共通、選択研修）

(1) 現職者共通研修

場所：オンラインセミナー（Microsoft teams）

時間：19:00～20:30

①令和2年12月11日

作業療法生涯教育概論

講師：教育部長 沖 信吾（総合リハビリテーション伊予病院）

参加者：14名

②令和2年12月18日

実践のための作業療法研究 講師：認定 菅 隆一(松山リハビリテーション病院)

参加者：15名

③令和3年1月8日

職業倫理

講師：認定 福田靖(愛媛十全医療学院)

参加者：18名

④令和3年1月15日

日本と世界の作業療法の動向

講師：認定 篠森丞(松山赤十字病院)

参加者：14名

(2) 現職者選択研修

テーマ【老年期領域】

日付：令和2年10月11日

場所：オンラインセミナー (Microsoft Teams)

時間：9:00～16:30

講師：形山 泰次郎(南愛媛医療アカデミー)

岸 治代(指定居宅介護支援センター おとなりさん)

山川 泰輝(さくら介護)

藤田 健次(株式会社 アクティブサポート)

参加者：7名

(3) 臨床実習指導者講習会

[1回目]

日付：令和3年1月23日・24日

場所：オンラインセミナー (zoom)

時間：9:00～18:50 8:45～16:05

講師およびファシリテーター 11名

参加者 50名

[2回目]

日付：令和3年3月20日・21日

場所：オンラインセミナー (zoom)

時間：9:00～18:50 8:45～16:05

講師およびファシリテーター 11名

参加者 45名

(4) MTDLP 部門

※新型コロナウイルス感染拡大の影響に実施なし

2. 制度対策局

1) 制度対策部

(1) 福祉用具対策部門

①福祉用具普及推進事業

1) 福祉用具普及推進に向けたホームページ連載フォーマット作成

愛媛県作業療法士会のホームページに福祉用具の紹介、選定など、今後の連載について広報啓発部と協議し、フォーマット完成。

2) 愛媛県作業療法士会のホームページへの連載資料の作成

日程：2020年9月12日(土曜日)、2020年9月20日(日曜日)

(17時40分～18時50分)

場所：松山リハビリテーション病院

内容：電動ベッドの使用方法について(動画撮影)

参加：松山リハビリテーション病院 白方一範、村田早紀 計2名

②第9回えひめ福祉用具フェア

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、開催は中止

(2) 情報収集調査部門

①職場環境調査(愛媛県内の作業療法士の働き方について)

働き方に関するアンケートを作成し当県士会員 1142 名を対象に Web アンケートを実施。
アンケート結果は愛媛県作業療法士会 HP に掲載し、第 21 回愛媛県作業療法学会で報告した。
事業実施：5 回（令和 2 年 7 月・8 月・11 月・12 月・令和 3 年 1 月）

②来年度の事業計画についての検討

事業実施：1 回（令和 2 年 9 月）

(3) 松前事業

① 松前町 フレイルチェック

日 程：令和 2 年 6 月～3 月予定

場 所：各集会所、公民館（8 地区予定）

参加人数：各地区 30 名程度

活動内容：健康・生活状況調査、各地区初期・最終チェックの 2 回実施

② 松前町 複合型介護予防事業

日 程：令和 2 年 7 月～3 月予定

場 所：各集会所、公民館（8 地区予定）

参加人数：15 名程度

活動内容：作業療法士、理学療法士、歯科衛生士の共同開催

1 地区計 4 回（OT メイン授業 1 回：内容 生活・認知）、1 教室 2 時間予定

※フレイルチェック・複合型介護予防事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。

③ 2nd Life University（松前町一般市民講座）

場 所：松前町総合福祉センター

参加対象者：松前町在住の高齢者

第 1 回：認知機能について

講 師：篠森丞

日 程：令和 2 年 6 月 30 日

参加人数：24 名

第 2 回：足腰が弱ったときの対処法～車椅子を中心に～

講 師：篠森丞

日 程：令和 2 年 12 月 1 日

参加人数：24 名

④ 松前町出前講座

[大溝地区]

テ ー マ：脳活トレーニング

日 程：令和 2 年 10 月 26 日

場 所：大溝公民館

参加人数：18 名

[西高柳地区]

テ ー マ：生活の一工夫

日 程：令和 2 年 11 月 26 日

場 所：西高柳集会所

参加人数：12 名

[松前地区]

テ ー マ：生活の一工夫

日 程：令和 3 年 1 月 20 日

場 所：松前町総合福祉センター

参加人数：20 名

[上高柳地区]

テ ー マ：生活の一工夫

日 程：令和 3 年 1 月 28 日

場 所：上高柳集会所

参加人数：16 名

[横田地区]

テーマ：脳活トレーニング

日程：令和3年2月10日

場所：横田公民館

参加人数：14名

⑤ 松前町 まっさき健康UPエクササイズ

場所：松前町総合福祉センター

第1回：認知機能の低下と予防について

講師：川崎祐太郎

日程：令和2年9月7日

参加人数：17名

第2回：えひめカンカン体操DVDを使用したコグニサイズと運動実習

講師：川崎祐太郎

日程：令和2年11月9日

参加人数：15名

3. 事業局

1) 渉外部（折衝調整部門、派遣事業部門）

- (1) 宮崎要奨学制度選考委員会（伊予銀行）会議派遣
- (2) 伊予銀行ケース会議（年2回）派遣
- (3) JDDnet 愛媛定例総会派遣
- (4) 四国作業療法士連絡協議会派遣
- (5) 渉外部会

2) 事業部（公開講座実行部門、活動集作成部門、支援部門）

(1) 公開講座の開催

第21回 公開講座 インターネット配信

特別講演：『人間学を根拠とした認知症ケア』

～治療から共生へ 生活リハビリの視点から～

講師：生活とリハビリ研究所 理学療法士 三好春樹先生

活動報告：『えひめカンカン体操の紹介』

愛媛県作業療法士会 理事 塩崎定義

- ・開催日：令和2年12月12日（日曜日）
- ・会場：テクスポーツ今治 イベントホールにて録画
- ・配信方法及び日時：オンデマンド方式
令和2年12月28日～令和3年1月10日の限定配信
- ・事前申し込み者：協会員35名 他職種37名 一般市民8名

(2) 活動集（お役立ち集）の作成

- ・認知症ガイドブック（2016年作成）の改訂版 500部作製
第21回公開講座参加者に配布予定も配布できず。
- ・2017年度、2019年度作成の活動集、各200部増版し県士会事務所に保管

(3) 地域に関わる作業療法士養成事業

愛媛県リハビリテーション専門職協会との共催

- ・講義及び講師
『地域包括ケアに関する基礎知識と作業療法士の役割』
愛媛県リハビリテーション専門職協会 会長 藤田健次
『地域ケア個別会議における作業療法士の役割』
愛媛県作業療法士会 理事 山川恭輝
『介護予防事業の実際と連携・協力』～内子町リハビリ有志会の活動について～
加戸病院 作業療法士 中岡千世
- ・開催日：令和2年12月13日
- ・会場：WEB研修

・参加者：22名

(4) 派遣事業（スカラシップ制度）

新型コロナウイルス感染症により、事業は未実施（募集も未実施）

(5) 実行委員会

令和2年4月、7月、9月、11月、12月、令和3年1月の計6回開催

3) 支援部門（認知症地域、発達障害、高次脳機能障害、精神障害、災害、難病 支援部門）

[認知症地域支援部門]

1) 東中南予各ブロックで依頼事業の実施

- ・認知症サポーター養成講座実施
- ・市町村事業への協力

①令和2年12月1日(火) 13時半～15時00分

会場：伊予市役所

参加者：藤田健次

内容：伊予市認知症サポーター養成講座

参加者12名

②令和3年2月4日(木) 13時00分～15時30分

会場：西条市東予総合福祉センター

参加者：近藤竜也、山内由香里

内容：令和2年度西条市シニアライフ応援講座2回目「楽しく笑って認知症予防」の講座担当

参加者8名

※えひめカンカン体操DVDを地域の方6名に渡している

2) 愛媛県作業療法士会が推奨する“認知症予防体操DVD”を地域で活用するための、県下の作業療法士への指導者養成研修の実施

→新型コロナウイルスの影響で、開催できず。研修会でえひめカンカン体操のDVDを県士会員が所属する病院や施設に渡す予定であったが、渡せなかったためレターパックで郵送する。

①令和2年10月24日(土) 13時30分～16時30分

会場：県士会事務局

参加者：塩崎定義、近藤竜也、橋本貴之、大崎雅俊、沖信吾、中塚翔三、山内由香里

内容：県内の作業療法士が所属する施設へのレターパック郵送作業

(資料閉じ、レターパック詰め、郵送)

3) 愛媛県作業療法士会が推奨する“認知症予防体操DVD”の追跡調査

- ・アンケートを取り、使用状況について把握する

①令和2年10月24日(土) 18時30分～22時

会場：県士会事務局

参加者：塩崎定義、近藤竜也、橋本貴之、大崎雅俊、中塚翔三、山内由香里、藤田健次、

岸治代、岡本直也、武智誠、山本真美

内容：認知症地域支援部門全体会（別紙参照）

- ・来年度の事業計画・予算案についての話し合い
- ・アンケートの内容についての話し合い
- ・アンケートの郵送分担、時期、集計時期の決定

②令和2年11月13日(金) 18時30分～20時

会場：県士会事務局

参加者：藤田健次、塩崎定義、近藤竜也、橋本貴之、大崎雅俊、中塚翔三、岡本直也、武智誠、

山本真美、村田早紀、山内由香里

内容：アンケートの郵送作業

(129ヶ所に郵送)

③令和2年12月20日(日) 9時30分～12時30分

会場：中萩診療所

参加者：藤田健次、岸治代、塩崎定義、近藤竜也、橋本貴之、山内由香里

内容：アンケートの集計作業

④令和3年3月1日(月)～3月5日(金) 19時00分～21時00分

会場：オンライン

参加者：近藤竜也、山内由香里

内容：アンケートの分析作業

・坊ちゃんニュース掲載用データの集計及び分析

4) 認知症の人と家族の会への協力

講師派遣や研修会の周知等

→認知症の人と家族の会から県士会宛てにアンケートの依頼あり山内が回答して提出している。

研修会等についての協力依頼はなし。

5) その他の活動

①令和3年1月31日(日) 13時00分～16時00分

会場：自宅 (zoomによるweb研修)

参加者：近藤竜也、山内由香里

内容：『士会における認知症への取り組みを推進する担当者同士の情報交換会』に参加

6) 認知症地域支援部門全体会

①令和3年2月27日(土) 19時00分～

会場：県士会事務局

参加者：塩崎定義、藤田健次、中塚翔三、橋本貴之、近藤竜也、大崎雅俊、山内由香里

オンライン参加者：岡本直也、武智誠、沖信吾、山本真美、藤原美紗子

内容：認知症地域支援部門全体会 (別紙参照)

・今年度の事業計画についての反省

・来年度の事業計画、予算について

・えひめカンカン体操の指導者養成事業について

・坊ちゃんニュースへのアンケート結果の掲載について 等

7) 四国中央市の『しこちゅ～版えひめカンカン体操』DVD作成に関しての対応

[発達障害支援部門]

1) 委員会開催：年4回

開催場所：愛媛県立子ども療育センター

開催日時：新型コロナウイルス感染症により、県士会の指示にて事業実施を見送った

2) 研修会：年1回：第9回発達支援研修会

開催日時：新型コロナウイルス感染症により、県士会の指示にて事業実施を見送った

3) OT対象勉強会：年1回

日程：新型コロナウイルス感染症により、県士会の指示にて事業実施を見送った

[高次脳機能障害支援部門]

1) 委員会：少人数開催 令和2年9月30日(木) 場所：愛媛県作業療法士会事務所

2) 研修会

下記の予定だったが新型コロナウイルスにより中止

日時：2020年8月2日(日) 9:00～13:00

場所：松山リハビリテーション病院

テーマ：高次脳機能障害者の生活支援「就労支援」と「自動車運転支援」

講師：坂上玲子氏 (障害者就業・生活支援センター エール)

井野辺病院職員

日程：9:00～受付開始

9:30～開会挨拶

9:35～講演「就労支援について」 講演70分 質疑応答10分

休憩15分

11:10～講演「自動車運転支援について」 講演70分 質疑応答10分

12:30 研修会終了

3) 高次脳機能障害者を支援する会「あい」家族会への参加

家族会への参加：2回/年

9月20日 今治市

11月15日 新居浜市

新型コロナウイルスのため家族会への参加率は例年よりも低いです。

4) 愛媛県高次脳機能障害支援連絡協議会：中止

5) その他（講演依頼があり、林美里氏が演者として参加）

令和2年度 一般社団法人日本損害保険協会助成事業リハビリテーション講習会

日時：令和2年10月31日（土） 13:00～16:00

内容：愛媛県作業療法士会の取り組み

方法：オンライン開催 松山リハビリテーション病院

[精神障がい支援部門]

1) 部門会議

10月1日（金）18:00～19:10オンライン会議

参加者：大西・合田・中川・三宅・倉本・尾根沢

コロナ禍での各施設での活動への影響の現状確認、来年度の取り組みについてなど

2) 愛媛県精神障がい者バレーボール練習会（練習補助として参加）

場所：愛媛県身体障がい者福祉センター

月1回予定されていた練習は、すべて感染症対策のため2020年3月より中止のため活動も実施できていない

3) 精神障がい者地域交流事業『愛顔de 交流inとうおん』

感染症対策の為、規模を縮小して開催されたが東温市内の就労支援事業所のみ対象となっており、作業療法士会の参加はできなかった

[災害リハビリテーション支援部門]

1) 実行部門会 2回開催

4月5日、6月7日

2) 令和2年度災害発生を想定したシミュレーション訓練

2020年9月25日

参加者(103名)：愛媛県作業療法士会中予地区会員施設
理事、災害リハビリテーション支援部門員

3) 令和2年度災害リハビリテーション研修会

日時：2020年8月30日

開催場所：WEB開催

参加人数：13名

4) 愛媛県災害リハビリテーション連絡協議会事業 共催・事業参加

令和2年6月11日 愛媛県災害リハビリテーション連絡協議会 理事会

令和2年8月29日 令和2年度愛媛県総合防災訓練

令和2年10月22日 令和2年度原子力防災訓練

令和2年10月25日、11月15日 令和2年度愛媛県要配慮者支援チーム員研修会

令和3年2月14日、21日 令和2年度福祉人材マッチング制度登録者研修会

令和3年3月7日 愛媛県災害リハビリテーション研修会

[難病支援部門]

・部会（年一回）

開催：2020年12月12日にWEBにて実施

近況報告含め、現在どのような形で難病支援を実施しているか等の情報共有を行った。また、今後の活動を行う上で、東予・南予エリアにおける増員が必須と考え、難病支援に関わっている病院や施設、関係者に協力の声掛けを行っていくことを再確認、次回の部会ま

で各自が情報を収集する。(作業療法士に限らずコメディカルとの連携も視野に入れて活動の幅を拡げていく。)

ALS 協会との連携に関してはコロナ禍の影響を受け活動を自粛する一年となったが、今後コロナ禍の動向を考慮し適宜連携をとっていく。

3) 広報啓発部 (ニュース作成、発行部門)

① ニュースの作成

令和2年8月 坊っちゃんニュース 89号発行

令和2年12月 坊っちゃんニュース 90号発行

令和3年3月 坊っちゃんニュース 91号発行

② 一般の方に向けての広報活動

令和2年8月に高校生施設見学会を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け中止となる。

③ ホームページや SNS の管理

令和3年2月に養成校学生、愛媛県作業療法士会会員に対して「愛媛県作業療法士会ホームページに関するアンケート調査」を実施。

4. 地域局 (東予・南予・中予の企画・運営 部門)

1) 東予地区

① 実行委員会 8回開催

令和2年4月29日、6月24日、11月6日、11月27日、12月11日、12月20日

令和3年1月8日、1月16日

② 第34回東予地区研修会

日時：令和3年1月16日 14:00~16:00

場所：Microsoft Teams (Web開催)、配信場所として愛媛県総合科学博物館を利用

テーマ：令和元年度東予地区アンケート結果報告会、各市における作業療法士の活動状況

形式：講義 (オンライン研修会)

参加者：15名

2) 南予地区

① 新人歓迎会・交流会 (6月予定) 中止

目的：南予支部で今年度から働かれる作業療法士の歓迎と新人以外の作業療法士との交流会を実施することで、横のつながりを作れる機会を設ける。

② 地域別交流会 (8月予定) 中止

目的：上記の会に加え、地域別の交流会を設けることで、各地域の作業療法士との繋がりを持つようにする。各事業の協力を得やすい体制を構築する。

③ 第21回南予支部研修会 (10月~1月頃の開催を予定) 中止

目的：地域貢献を目標に研修会を開き個々の知識・技術向上に努める。

(地域包括ケアシステムについて)

④ 南予支部学術研修会 中止

目的：南予支部の学術研鑽を目的とする。今回は南予支部研修会と重ねて一日単位で行うことを企画する。

⑤ 健康フェスタ フジグラン北宇和島 中止

目的：宇和島市民に向けて作業療法の啓発活動を行う。他職種と連携を図ることで地域の動き (情報) を収集できるように取り組む。

⑥ 大洲市 福祉と健康づくり 市民のつどい (11月予定) 中止

目的：大洲市民に向けて作業療法の啓発活動を行う。他職種と連携を図ることで地域の動き (情報) を収集できるように取り組む。

⑦ 地域ケア会議 (各月)

目的：現在、作業療法士が参入している地域ケア会議を継続する。(宇和島、西予、大洲) また、新

たな地域への参入を図る。

⑧ その他事業（サロン対応）

目的：西予、八幡浜、大洲、内子で公民館単位で対応している事業を継続する。

3) 中予地区

① 中予地区連絡網作成

② フジ健康フェスタ：中止

V. 特設委員会部門

(1) 訪問リハビリテーション実行委員会

①訪問リハ・地域リーダー会議に Web で参加 令和2年7月26日

訪問リハ地域ブロック連絡会議に Web で参加 令和3年1月20日

②PT・ST 士会との実行委員会の開催：全国会議が Web 会議での開催にて実行委員会は行わず。

③愛媛県訪問リハ実務者研修会の実施 令和2年10月17日

④その他

愛媛県リハビリテーション専門職協会の研修会「地域に関わる作業療法士養成事業」への協力

VI. 士会の社会貢献等

士会より委員等を派遣している都道府県等の委員会・審議会等について

(主催者・委員会・審議会名称)	(役名)
1. 愛媛県医師会 愛媛県医療推進協議会	理事
2. 愛媛県教育委員会 知的障がい通級指導検討会	委員
3. 愛媛県教育委員会 特別な支援を必要とする子どもの理解と支援 (冊子)	監修委員
4. 愛媛県災害リハビリテーション連絡協議会	役員
5. 愛媛県社会福祉協議会 福祉用具・住宅改修普及促進委員会	委員
6. 愛媛県社会福祉協議会 介護実習・普及センター運営委員会	委員
7. 愛媛県特別支援教育推進制度連絡協議会	委員
8. 愛媛県リハビリテーション研究会	委員
9. 各市町 介護認定審査会	委員
10. 各市町 障害程度区分 認定審査会	委員
11. 西予市地域ケア会議推進事業	委員
12. 東温市 特別支援教育推進制度連絡協議会	委員
13. 東温市地域包括ケア推進会議	委員
14. 日本 ALS 協会コミュニケーション支援体制構築事業	委員
15. 松山市 松山市介護支援専門員協議会	監事・委員
16. 松山市 松山市社会福祉審議会	委員
17. 松山市 地域認知症ケアマネジメント委員会	委員
18. 松山市 地域包括支援センター運営協議会	委員
20. 松山市 社会福祉施設整備審査会	副委員長

士会より講師・相談員・指導者等を派遣した事業について

(主催者・事業名)	(要請内容)
1. 今治市地域包括支援センター運営協議会委員、自立支援型地域ケア会議	助言者
2. 愛媛県社会福祉協議会 介護実習普及センター	講師
3. 愛媛県 介護支援専門員実務研修及び専門研修	講師
4. 愛媛高次脳機能障害者を支援する会「あい」 家族会	助言者
5. 砥部町社会福祉協議会 砥部町社協福祉フェスタ	相談員
6. 四国中央市 認知症予防講演会	講師
7. 四国中央市 リハビリ専門職地域情報交換会	発言者
8. 西条市社会福祉協議会 シニアライフ応援講座	講師
9. 西条市・大洲市・西予市・内子町 介護予防のための地域ケア個別会議	助言者
10. 東温市 地域ケア個別会議	助言者
11. 砥部町 砥部町地域ケア個別会議	助言者
12. 松前町 地域リハビリテーション活動支援事業 (介護予防)	講師
13. 松前町 松前町地域ケア個別会議	助言者
14. 松前町 認知症家族の会愛媛県支部活動協力	街頭活動
15. 松山市 松山市ケアプラン検討会	助言者
16. 松山リハビリテーション病院 一般社団法人日本損害保険協会助成事業 リハビリテーション講習会	講師
17. 新居浜市 地域ケア個別会議	助言者
18. 認知症家族の会愛媛県支部 講演会	講師

第2号議案：令和2年度 決算報告について

令和2年度決算報告書（自令和2年4月1日 至令和3年3月31日）

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	514,258	786,131	-271,873
普通預金	9,676,710	5,474,991	4,201,719
定期預金	250,130	250,110	20
立替金	0	0	0
未収入金	304,000	1,389,400	-1,085,400
前払費用	30,000	41,580	-11,580
流動資産合計	10,775,098	7,942,212	2,832,886
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
特定積立預金	0	0	0
(2) その他の固定資産			
器具・備品	2	2	0
固定資産合計	2	2	0
資産合計	10,775,100	7,942,214	2,832,886
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	389,806	290,752	99,054
預り金	84,122	52,108	32,014
負債合計	473,928	342,860	131,068
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定資産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	10,301,172	7,599,354	2,701,818
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	
正味財産合計	10,301,172	7,599,354	2,701,818
負債及び正味財産合計	10,775,100	7,942,214	2,832,886

貸借対照表内訳表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

3	公益目的事業会計	法人会計	合計
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	231,784	282,474	514,258
普通預金	1,517,438	8,159,272	9,676,710
定期預金	0	250,130	250,130
立替金	0	0	0
未収入金	0	304,000	304,000
前払費用	30,000	0	30,000
流動資産合計	1,779,222	8,995,876	10,775,098
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
特定積立預金	0	0	0
(2) その他の固定資産			
器具・備品	2	0	2
固定資産合計	2	0	2
資産合計	1,779,224	8,995,876	10,775,100
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	176,450	213,356	389,806
預り金	32,568	51,554	84,122
負債合計	209,018	264,910	473,928
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	
指定資産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	1,570,206	8,730,966	10,301,172
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	1,570,206	8,730,966	10,301,172
負債及び正味財産合計	1,779,224	8,995,876	10,775,100

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常利益			
① 特定資産運用益			
特定資産受取利息	0	0	0
② 受取入会金			
受取入会金	118,000	120,000	-2,000
③ 受取会費			
正会員会費	9,352,000	9,064,000	288,000
賛助会員会費	0	80,000	-80,000
④ 受取補助金等			
受取補助金	112,000	364,000	-252,000
⑤ 受取寄付金			
受取寄付金	0	149,511	-149,511
⑥ 受取事業収入			
受託事業収入	0	1,101,400	-1,101,400
研修会等参加費収入	11,000	467,000	-456,000
その他	0	0	0
⑦ 雑収入			
受取利息収入	130	109	21
その他	0	5,500	-5,500
経常収益計	9,593,130	11,351,520	-1,758,390
(2) 経常費用			
① 事業費			
会議費	635,600	660,935	-25,335
旅費交通費	247,030	1,424,370	-1,177,340
通信運搬費	929,103	83,757	845,346
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	90,047	605,861	-515,814
印刷製本費	1,304,150	1,811,353	-507,203
会場費	80,020	151,004	-70,984
保険料	30,000	30,000	0
諸謝金	777,280	2,364,647	-1,587,367
支払負担金	222,000	453,940	-231,940
支払手数料	135,026	1,072,758	-937,732
事業費計	4,450,256	8,658,625	-4,208,369
② 管理費			
福利厚生費	0	0	0
会議費	182,380	281,212	-98,832
旅費交通費	171,110	367,580	-196,470
通信運搬費	638,968	886,608	-247,640
消耗什器備品費	77,232	369,694	-292,462
印刷製本費	361,900	429,185	-67,285
支払負担金	0	0	0
支払手数料	388,816	328,643	60,173
賛助会費	8,000	8,000	0
光熱水料費	75,950	79,241	-3,291
賃借料	330,000	327,000	3,000
修繕費	0	0	0
雑費	206,700	96,000	110,700
管理費計	2,441,056	3,173,163	-732,107
経常費用計	6,891,312	11,831,788	-4,940,476
評価損益等調整前当期計上増減額	2,701,818	-480,268	3,182,086
評価損益等	0	0	0
当期経常増減額	2,701,818	-480,268	3,182,086
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計へ振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,701,818	-480,268	3,182,086
一般正味財産期首残高	7,599,354	8,079,622	-480,268
一般正味財産期末残高	10,301,172	7,599,354	2,701,818
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	10,301,172	7,599,354	2,701,818

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的 事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常利益			
① 特定資産運用益			
特定資産受取利息	0	0	0
② 受取入会金			
受取入会金	59,000	59,000	118,000
③ 受取会費			
正会員会費	4,676,000	4,676,000	9,352,000
賛助会員会費	0	0	0
④ 受取補助金			
受取補助金	112,000	0	112,000
⑤ 受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
⑥ 受取事業収入			
受託事業収入	0	0	0
研修会等参加費収入	11,000	0	11,000
その他	0	0	0
⑦ 雑収入			
受取利息収入	0	130	130
その他	0	0	0
経常収益計	4,858,000	4,735,130	9,593,130
(2) 経常費用			
① 事業費			
会議費	635,600	0	635,600
旅費交通費	247,030	0	247,030
通信運搬費	929,103	0	929,103
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	90,047	0	90,047
印刷製本費	1,304,150	0	1,304,150
会場費	80,020	0	80,020
保険料	30,000	0	30,000
諸謝金	777,280	0	777,280
支払負担金	222,000	0	222,000
支払手数料	135,026	0	135,026
事業費計	4,450,256		4,450,256
② 管理費			
福利厚生費	0	0	0
会議費	0	182,380	182,380
旅費交通費	0	171,110	171,110
通信運搬費	0	638,968	638,968
消耗什器備品費	0	77,232	77,232
印刷製本費	0	361,900	361,900
支払負担金	0	0	0
支払手数料	0	388,816	388,816
賛助会費	0	8,000	8,000
光熱水料費	0	75,950	75,950
貸借料	0	330,000	330,000
修繕費	0	0	0
雑費	0	206,700	206,700
管理費計		2,441,056	2,441,056
経常費用計	4,450,256	2,441,056	6,891,312
評価損益等調整前当期計上増減額	407,744	2,294,074	2,701,818
評価損益等	0	0	0
当期経常増減額	407,744	2,294,074	2,701,818
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計へ振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	407,744	2,294,074	2,701,818
一般正味財産期首残高	1,162,462	6,436,892	7,599,354
一般正味財産期末残高	1,570,206	8,730,966	10,301,172
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	1,570,206	8,730,966	10,301,172

財 産 目 録
令和3年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)					
	現金	手元保管	運転資金として	514,258	
	預金	普通預金 伊予銀行 川内支店	運転資金として	9,676,710	
		定期預金 伊予銀行 川内支店	運転資金として	250,130	
	未収入金	会員に対するもの	会費等の未収分	304,000	
	前払費用	令和3年度保険料	保険料	30,000	
流動資産合計				10,775,098	
(固定資産)					
その他の固定資産	什器備品	プロジェクター、プリンター	公益目的事業会計に使用している。	2	
固定資産合計				2	
資産合計				10,775,100	
(流動負債)					
	未払金	令和2年度印刷製本費	事業費の印刷代金	65,450	
		令和2年度支払手数料	事業費の支払手数料	111,000	
		令和2年度印刷製本費	管理費の印刷代金	75,900	
		令和2年度通信運搬費	管理費の発送代金	137,456	
		預り金	平成26年度正会員会費	会費等の未返金分	108
			平成29年度正会員会費	会費等の未返金分	10,000
			新居浜地域包括支援	謝礼の預り分	32,000
			日本作業療法士会費	誤入金の未返金分	12,000
			源泉所得税	源泉所得の未納分	25,014
		令和3年度正会員会費	会費等の前受分	5,000	
流動負債合計				473,928	
負債合計				473,928	
正味財産				10,301,172	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

該当事項はありません。

2. 引当金の明細

該当事項はありません。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法
定額法による

(2) 消費税等の会計処理
税込経理による

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
該当事項はありません。

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
該当事項はありません。

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	751,800	751,798	2
合計	751,800	751,798	2

第3号議案：令和2年度 監査報告について

監 査 報 告 書

公益社団法人 愛媛県作業療法士会
会 長 池 之 上 卓 治 殿

報告書作成日：令和 3 年 5 月 29 日
公益社団法人 愛媛県作業療法士会

監 事 三 澤 一 登 

監 事 寺 本 直 史 

- I 公益社団法人 愛媛県作業療法士会定款第35条に基づいて、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の業務及び会計について監査いたしました。
業務は当該事業年度に係る事業報告及びその付属明細書、会計は当該事業年度に係る貸借対照表、損益計算書及びその付属明細書並びに財産目録を監査いたしました。
- II 事業報告及び財務諸表の監査に当たっては、必要と認めた監査手続きを実施致しました。
- III 監査の結果、上記事業報告及び財務諸表がいずれも適法かつ妥当であることを認めます。

第4号議案：役員改選について

定款第5章19条に基づく令和3年6月13日の役員任期満了に伴い、定款施行規則第3章（選挙）12条および13条により立候補を受け付けた結果、理事10名、監事1名の立候補があった。立候補者は定員を満たしているが、この人数では会の運営に支障をきたすと判断したため、定款施行規則第3章14条第2項にのっとり、令和3年5月19日開催の理事会にて理事4名、監事1名の推薦を行った。

下記の理事14名、監事2名の候補者について承認をいただきたい。

立候補者氏名（受け付け順）

【 理事 】

- | | |
|-----------|----------------------|
| 1. 菅 隆一 | 松山リハビリテーション病院 |
| 2. 高尾 和宏 | 済生会今治病院 |
| 3. 篠森 丞 | 松山赤十字病院 |
| 4. 沖 信吾 | 総合リハビリテーション伊予病院 |
| 5. 福田 靖 | 愛媛十全医療学院 |
| 6. 山川 泰輝 | 有限会社 さくら介護 |
| 7. 丹生谷 哲哉 | 愛媛十全医療学院 |
| 8. 池之上 卓治 | 河原医療大学校 |
| 9. 塩崎 定義 | 介護老人保健施設 若水ケアセンター |
| 10. 中村 匡秀 | 済生会松山病院 |
| <理事会推薦> | |
| 11. 石川 弘幸 | 四国中央医療福祉総合学院 |
| 12. 土居 玲香 | 北条病院 |
| 13. 玉井 美緒 | 松山市シルバー人材センター北条福祉事務所 |
| 14. 林 美里 | 愛媛県立中央病院 |

【 監事 】

- | | |
|----------|--------------------|
| 1. 三澤 一登 | 愛媛十全医療学院 |
| <理事会推薦> | |
| 2. 岸 治代 | 指定居宅介護支援センターおとなりさん |

資料

令和3年度 役員・部局員・委員会委員

常務理事

会長	池之上 卓治	(河原医療大学校)
副会長	福田 靖	(愛媛十全医療学院)
副会長	岸 治代	(指定居宅介護支援センター おとなりさん)
副会長・事務局長	丹生谷 哲哉	(愛媛十全医療学院)
事務局次長	大西 真二	(愛媛十全医療学院)
学術局	沖 信吾	(総合リハビリテーション伊予病院)
事業局	形山 泰次郎	(南愛媛医療アカデミー)
制度対策局	篠森 丞	(松山赤十字病院)
地域局	藤田 健次	(株式会社 アクティブサポート)

理事

事業部	高尾 和宏	(済生会今治病院)
東予地区	塩崎 定義	(介護老人保健施設 若水ケアセンター)
中予地区	菅 隆一	(松山リハビリテーション病院)
南予地区	山川 泰輝	(さくら介護)

監事

監事 寺本 直史 (訪問看護ステーションみかん)

監事 三澤 一登 (愛媛十全医療学院)

選挙管理委員会

委員長	河端 祥之	(愛媛県立子ども療育センター)
	林 美里	(愛媛県立中央病院)
	白石 麻貴	(愛媛県立今治病院)

法人管理運営部門

<事務局>

常務理事・事務局長	丹生谷 哲哉	(愛媛十全医療学院)
常務理事・事務局次長	大西 真二	(愛媛十全医療学院)
部 員	受川 透	(愛媛十全医療学院)

[総務部]

部 長	石川 弘幸	(四国中央医療福祉総合学院)
副部長	高島 進	(愛媛十全医療学院附属病院)
会 計	田米 祥子	(介護老人保健施設 アイリス)
部 員	北岡 翔	(四国中央医療福祉総合学院)
	二宮 享介	(四国中央医療福祉総合学院)
	香川 久圭	(四国中央医療福祉総合学院)
	白石 武士	(四国中央医療福祉総合学院)
	中越 雄也	(四国中央医療福祉総合学院)

[管理部]

部 長	平岡 泰志	(デイサービス To-be)
副部長	安永 修久	(十全医療学院)
部 員	石川 武史	(愛媛十全医療学院附属病院)
	坂本 祥太	(愛媛十全医療学院附属病院)

[財務部]

部 長	井上 浩二	(道後温泉病院)
会 計	木下 清美	(愛媛十全医療学院)
部 員	赤松 和紀	(道後温泉病院)

福積 のりこ (真光園)

[規約委員会]

委員長 町尻 拓真 (松山リハビリテーション病院)
会 計 武内 俊憲 (市立大洲病院)

[倫理委員会]

委員長 岸 治代 (指定居宅介護支援センター おとなりさん)
会 計 木村 志保 (訪問看護ステーション たかのご館)
中予委員 生田 房美 (松山リハビリテーション病院)
菅 隆一 (松山リハビリテーション病院)
大西 恵子 (介護老人保健施設 高井の里)
南予委員 大隅 奈花 (くじら病院)

公益目的事業部門

<学術局・制度対策局>

常務理事 福田 靖 (愛媛十全医療学院)

<学術局>

常務理事 沖 信吾 (総合リハビリテーション伊予病院)

[学術局 学術部]

部 長 西原 慎太郎 (松山市民病)
副部長 一ノ宮 哲朗 (総合リハビリテーション伊予病院)
補 佐 高岡 宏 (松山赤十字病院)
会 計 猪木 祥智 (済生会松山訪問看護ステーション)
事務局 井手 梓 (愛媛県立今治病院)

○中枢疾患担当

平野 智彦 (松山リハビリテーション病院)
岡田 英剛 (南松山病院)

○整形疾患担当

中村 匡秀 (済生会松山病院)
神田 明哉 (松山生協病院)

○発達小児担当

篠森 麻衣子 (愛媛県立子ども療育センター)
餌原 洋輔 (松山市民病院)
受川 透 (愛媛十全医療学院)

○精神疾患担当

曾我部 龍一 (久米病院)

○地域在宅担当

城本 拓哉 (味酒野ていれぎ荘)
田部井 陽 (砥部病院)
日野 雅文 (老人保健施設 れんげ荘)

○内部障害担当

村上 光帆子 (HITO 病院)
佐々木 隆一 (済生会松山病院)

○学術編集部門

大坂 晃司 (株式会社 ライフネット)
石川 美奈 (HITO 病院)
池田 愛 (HITO 病院)
梶田 真美 (宇和島徳洲会病院)

小松 洸貴 (介護老人保健施設 フレンド)

○県学会実行部門

実行委員長 玉井 美緒 (松山シルバー北条指定通所介護事業所)
事務局長 高橋 直寿 (HITO 病院)
会計 篠原 晴菜 (HITO 病院)
委員 山田 太一 (HITO 病院)
水野 郁斗 (HITO 病院)
渡辺 陽介 (宇和島徳洲会病院)
山門 良平 (大洲中央病院)
大野 沙苗 (松山記念病院)
清水 亮芳 (大洲記念病院)
西岡 貴人 (大洲記念病院)
沖 信吾 (総合リハビリテーション伊予病院)

[学術局 教育部]

部長 武智 誠 (介護老人保健施設 ひまわり)
副部長 岩森 太志 (介護老人保健施設合歓の木 デイケア)
事務局 西山 沙希 (総合リハビリテーション伊予病院)
会計 田中 貴大 (総合リハビリテーション伊予病院)
部員
(中予) 浅野 奈緒 (総合リハビリテーション伊予病院)
青山 舞 (総合リハビリテーション伊予病院)
(南予) 川井 大輝 (介護老人保健施設 ひまわり)
高橋 良太 (介護老人保健施設 ひまわり)
(東予) 越智 由香里 (リハビリステーション三恵荘)
藤田 ありさ (リハビリステーション三恵荘)

<制度対策局>

常務理事 篠森 丞 (松山赤十字病院)

[制度対策局 制度対策部]

○福祉用具支援部門

部門長 白方 一範 (松山リハビリテーション病院)
会計 村田 早紀 (松山リハビリテーション病院)
部員 正岡 佑次 (介護老人保健施設 ミネルワ)
萬條 翔也 (HITO 病院)
川崎 祐太郎 (松山赤十字病院)
岡田 英剛 (南松山病院)
山内 保輝 (しまなみ福祉会 デイサービスすずらん)
大西 真純 (総合リハビリテーション伊予病院)
澤田 健吾 (おおぞら病院)
竹尾 昂洸 (南松山病院)
眞鍋 綱介 (松山赤十字病院)

○制度対策部門 (情報収取調査)

部門長 加藤 真弘 (松山リハビリテーション病院)
副部門長 小島 一洋 (松山リハビリテーション病院)
会計 高橋 幸規 (松山リハビリテーション病院)
部員 馬場 悠介 (大洲中央病院)
近藤 宏 (済生会今治第二病院)
牧 拓史 (松山記念病院)

○松前事業

部長 川崎 祐太郎 (松山赤十字病院)

副部長	岡田 英剛	(南松山病院)
会 計	黒田 弥生	(道後温泉病院)
会 計	藤原 美紗子	(松山リハビリテーション病院)
部 員	山本 真美	(松山リハビリテーション病院)
	眞鍋 綱介	(松山赤十字病院)
	中村 匡秀	(済生会松山病院)
	篠森 丞	(松山赤十字病院)
	沖 信吾	(総合リハビリテーション伊予病院)
	浅野 奈緒	(総合リハビリテーション伊予病院)
	小林 史明	(松山リハビリテーション病院)
	吉野 勝哉	(ライフネット)
	澤田 健吾	(おおぞら病院)
	平 奈津美	(訪問看護ステーション アルク)
	白方 一範	(松山リハビリテーション病院)
	穂木 貴紀	(松山リハビリテーション病院)

<事業局・地域局>

常務理事 岸 治代 (指定居宅介護支援センター おとなりさん)

<事業局>

常務理事 形山 泰次郎 (南愛媛医療アカデミー)

[渉外部]

部 長 吉野 勝哉 (株式会社 ライフネット)

部 員 大森 智和 (正光会宇和島病院)

櫛部 拓也 (済生会今治第二病院)

[事業部]

○公開講座・活動集部門

部門長	花田 智仁	(松山リハビリテーション病院)
副部門長	佐藤 純也	(吉野病院)
会 計	林 幸治	(介護老人保健施設 ひまわり)
委 員	高尾 和宏	(済生会今治病院)
	山之内 翔子	(松山市民病院)
	亀井 文義	(愛媛リハビリ訪問看護ステーション)
	小原 巧	(松山リハビリテーション病院)
	武智 理樹	(くじら病院)
	水木 彰宏	(松山リハビリテーション病院)
	渡部 美紀	(大洲記念病院)
	河田 由紀	(村上記念病院)
	伊賀 太一	(美須賀病院)

○認知症地域支援部門

部門長	近藤 竜也	(西条市民病院)
副部門長	山内 保輝	(特別養護老人ホーム すずらん)
会 計	橋本 貴之	(宮下整形外科内科)
書 記	山本 真美	(松山リハビリテーション病院)
委 員	藤田 健次	(株式会社 アクティブサポート)
	岸 治代	(指定居宅介護支援センター おとなりさん)
	塩崎 定義	(介護老人保健施設 若水ケアセンター)
	大崎 雅俊	(HITO 病院)
	山内 由香里	(老人保健施設 あすか)

花井 隆史 (介護老人福祉施設 ハートランド三恵)
 沖 信吾 (総合リハビリテーション伊予病院)
 岡本 直也 (介護老人保健施設 ひまわり)
 武智 誠 (訪問看護ステーション ひまわり)
 中塚 翔三 (介護老人保健施設 アンジュ)
 藤原 美紗子 (松山リハビリテーション病院)
 村田 早紀 (松山リハビリテーション病院)
 山本 唯 (今治第一病院)
 吉岡 志朗 (特別養護老人ホーム 萬翠荘)
 合田 直人 (松風病院)
 月原 杏奈 (介護老人保健施設 水都苑)

○高次脳支援部門

部門長 平野 智彦 (松山リハビリテーション病院)
 会 計 矢野 智浩 (済生会西条病院)
 黒田 ゆき (総合リハビリテーション伊予病院)
 清水 真里枝 (総合リハビリテーション伊予病院)
 部 員 大野 竜馬 (松山記念病院)
 石川 美奈 (HITO 病院)
 佐藤 弘幸 (HITO 病院)
 鈴木 京 (西条市民病院)
 山本 司 (片木脳神経外科)
 櫛部 拓也 (済生会今治第二病院)
 花田 智仁 (松山リハビリテーション病院)
 水木 彰宏 (松山リハビリテーション病院)
 林 美里 (愛媛県立中央病院)
 宮崎 光泰 (伊予訪問看護ステーション)
 山崎 航 (大洲中央病院)
 浦瀬 康太 (市立宇和島病院)

○発達障害支援部門

部門長 藤井 雅之 (十全総合病院)
 副部門長 加地 正憲 (愛媛県立子ども療育センター)
 会 計 野田 麻希 (総合リハビリテーション伊予病院)
 部 員 田内 広子 (愛媛県立子ども療育センター)
 三澤 一登 (愛媛十全医療学院)
 辻 多加子 (四国中央市子ども若者発達支援センター)
 河野 いつみ (株式会社 愛媛リハビリ訪問看護ステーション)
 受川 透 (愛媛十全医療学院)
 河端 祥之 (愛媛県立子ども療育センター)
 森脇 美香 (旭川荘南愛媛療育センター)
 水本 沙織 (松山市児童発達支援センター ひまわり園)
 篠原 由香 (篠原医院)
 河野 宗一郎 (愛媛県立子ども療育センター)

○精神障がい支援部門

部門長 尾根 沢祐子 (松山記念病院)
 副部門長 倉本 裕子 (松山記念病院)
 副部門長 合田 直人 (松風病院)
 会 計 中川 竜太 (くろだ病院)
 会 計 富永 英樹 (十全ユリノキ病院)
 書 記 村野 卓也 (豊岡台病院)
 書 記 水野 美枝 (平成病院)
 瀬戸 竜太 (くじら病院)

三宅 亜希 (真光園)

○災害リハビリテーション支援部門

部門長 中村 匡秀 (済生会松山病院)
副部門長 中迫 紀彦 (愛媛県立中央病院)
会 計 田中 省吾 (西予市民病院)
部 員 福本 圭司 (市立宇和島病院)
大西 隼人 (総合リハビリテーション伊予病院)
井出 梓 (愛媛県立今治病院)
中塚 翔三 (介護老人保健施設 アンジュ)

○難病支援部門

部門長 余吾 政宏 (総合リハビリテーション伊予病院)
部 員 渡辺 陽介 (宇和島徳洲会病院)
部 員 八木 累 (松山ベテル病院)
部 員 藤田 健次 (株式会社 アクティブサポート)

[広報啓発部]

部 長 佐藤 信治 (道後温泉病院)
会 計 笹木 俊之 (道後温泉病院)
(中予地区)
部 員 大下 直人 (道後温泉病院)
部 員 武田 竜児 (道後温泉病院)
部 員 仲島 舞道 (後温泉病院)
(東予地区)
部 員 久保 俊貴 (HITO 病院)
部 員 曾我部 侑人 (住友別子病院)
(南予地区)
部 員 和氣 太一 (愛ほっと訪問看護ステーション)
部 員 福本 圭司 (市立宇和島病院)
(ホームページ担当)
部 員 岡本 壮平 (松風病院)
部 員 嶋屋 貴之 (大洲記念病院)
部 員 渡部 具哉 (ベストケア訪問看護ステーション)

<地域局>

常務理事 藤田 健次 (株式会社 アクティブサポート)

[南予地区]

代 表 多田 敦博 (双岩病院)
副代表 (書記) 西谷 郷平 (訪問看護ステーション ひまわり)
会 計 大野 宏佑 (宇和島病院)
地域活動 (広報) 富岡 孝仁 (愛ほっと訪問看護ステーション 愛なん)
地域活動 (広報) 船田 將悟 (市立大洲病院)
地域活動 (広報) 片山 俊樹 (加戸病院)
研修会 (広報) 中塚 翔三 (介護老人保健施設 アンジュ)
研修会 (広報) 兵頭 紳吾 (訪問看護ステーション 希望の風)
研修会 (広報) 河野 哲也 (JCHO 宇和島病院附属介護老人保健施設)
福利厚生 (連絡網) 和泉 菜未子 (真網代くじら病院)

[中予地区]

部門長 星川 侑輝 (松山リハビリテーション病院)
副部門長 平野 智彦 (松山リハビリテーション病院)
会 計 石田 智恵子 (松山リハビリテーション病院)

部 員 加藤 裕里愛 (松山リハビリテーション病院)
加藤 真弘 (松山リハビリテーション病院)
高須賀 友秀 (老人保健施設 長安)
青山 舞 (総合リハビリテーション伊予病院)
田部井 陽 (砥部病院)

[東予地区]

○今治

代 表 日浅 尊之 (社会福祉法人 来島会 今治福祉園)
副代表 平田 高之 (吉野病院)
久保 健二 (美須賀病院)
会 計 中矢 英孝 (今治市社協介護支援センター伯方)
阿部 峰之 (済生会今治第二病院)
書 記 兵藤 仁美 (済生会今治第二病院)

○西条

山内 由香里 (老人保健施設 あすか)
近藤 絵里香 (村上記念病院)
書 記 浮田 奈央子 (老人保健施設 ゆるぎ荘)
近藤 竜也 (西条市民病院)

○新居浜

岸 治代 (指定居宅介護支援センター そらいろのたね)
塩崎 定義 (介護老人保健施設 若水ケアセンター)
橋本 貴之 (宮下整形外科内科)
花井 隆史 (介護老人福祉施設 ハートランド三恵)

○四国中央

山田 太一 (HITO 病院)
副代表 大崎 雅俊 (HITO 病院)
増田 和也 (松風病院)